浄化槽完了検査届出書

令和5年度改定

検査項目	チェックのポイント	欄
1. 流入管渠及び放流管渠の勾配	汚物や汚水の停滞はないか	
	流速は適切か	
2. 放流先の状況	放流口と放流水路の水位差が適切に保たれているか	
3. 誤接合の有無	生活排水が全て接続されているか	
	雨水や工場廃水等が流入していないか	
4. 升の位置及び種類	屈曲点、合流点及び一定間隔ごとに升が設置されているか	
5. 管渠及び配管の変形、破損	外部からの衝撃、荷重による変形、破損のおそれはないか	
	配管保護のため20cm以上覆土されているか	
6. かさ上げの状況	バルブの操作などの維持管理を容易に行うことができるか	
	かさ上げ高さは30cm以内となっているか	
7. 浄化槽本体の上部及び周辺状況	保守点検、清掃を容易に行える場所に設置されているか	
	飲料用井戸から5メートル以上離れた場所に設置されているか	
	保守点検、清掃の支障となるものが置かれていないか	
	コンクリートスラブが打たれているか	
	支柱レスとした場合に駐車場として使用していないか	
8. 漏水の有無	漏水が生じていないか	
9. 浄化槽本体の水平の状況	水平が保たれているか	
10. 接触材等の変形、破損、固定	ろ材及び接触材の変形や破損はないか	
	担体の流出はないか	
	確実に固定されているか	
11. ばっ気装置、逆洗装置及び汚泥移送装置の状況	各装置に変形や破損はないか	
	確実に固定されているか	
	エアリフトポンプの動作は適切か	
	空気の出方や水流に片寄りはないか	
12. 消毒設備の変形、破損、固定	消毒設備に変形や破損がないか	
	しっかり固定されているか	
	薬剤筒は傾いていないか	
13. ポンプ設備の設置、稼動状況	ポンプ升に変形や破損、漏水のおそれはないか	
	ポンプが2台以上設置されているか	
	設計どおりの能力のポンプが設置されているか	
	ポンプの固定が十分行われているか	
	ポンプの取り外しが可能か	
	配管や配線がレベルスイッチの作動を妨げるおそれはないか	
14. ブロワーの設置、稼動状況	防振対策がなされているか	
	固定が十分行われているか	
	稼働時間の設定や動作、能力は十分か	
	アースは適切に施工されているか	
	漏電のおそれはないか	
15. 雨水貯留槽	雨水が流入する構造となっているか	
	オーバーフロー管は適切に設置されているか	
	流入側に枯葉やゴミ等を取除く部品が設置されているか	
	隔壁に穴を開けているか	
	ポンプ等により水をくみ上げ再利用できる構造となっているか	
16. 配管図の変更	完成後の配管や升の数は届出した配管図と相違ないか	

上記のとおり確認したことを証します。

令和　　年　　月　　日

担当浄化槽設備士　　氏　名

（ 浄化槽設備士免状の交付番号 第　　号 ）